

## 平成 29 年 1 月開成町教育委員会定例会 会議録

日 時： 平成 29 年 1 月 24 日(火) 13 時 30 分～14 時 50 分

場 所： 文命中学校 会議室

出席者： 鳥海教育長、村岡教育長職務代理者、露木委員、武井委員

【事務局】加藤事務局参事、橋本教育総務課長、中尾指導主事

議 事：

1) 開会 教育長より開会の宣言

2) 会議録署名人の指名 露木委員が指名された。

3) 《協議事項》

- (1) 「平成 29 年度開成町教育委員会における取組み方針」(案) 及び  
「平成 29 年度開成町各学校・園における教育課題の取組み要請」(案)  
について

資料 1, 2 について説明【事務局】

- 教育長 事務局より説明がありましたが、平成 28 年度の取組みを基にして案として作成しております。平成 29 年度の案と平成 28 年度の取組みを見比べていただいて、皆様から質問等あればお願いいたします。
- 委員 具体的な取組みの 3 で、「開成町教育振興基本計画の計画的推進」とありますが、大きな表題で着実な推進とありますので、あえてここで同じ内容はいらぬのではないのでしょうか。
- 教育長 村岡委員から大きな表題にあるように、大前提でやると示されているので、3 では削除してよいのではないかというご意見です。
- 委員 前年度と見比べて、大きく変わったところや事柄が変わったところは変化を加えればいいのですが、継続していくことが大切なことは、どこまでいっても到達はしませんが、継続は力なりという部分でも到達度が違ってくると、成果というものがかわってくることがあるかもしれませぬ。
- 教育長 ある程度年度できって、平成 29 年度はこういうことをやりましようということで、理解いただければと思います。
- 委員 どこに重点を置くかということになります。
- 教育長 大きくは、開成町人づくり憲章の具現化のために、教育大綱と教育振興基本方針に沿って、基本計画を着実に進めていくといたすことといたす。平成 21 年度から始まって半期が終わり、後期の 4 年目に入ろうといたす。
- 委員 建物であれば、計画で区切っていくことはできますが、このような事業の継続は毎年掲載して、努力してほしいという意味であれば通用するものだと思います。できないから加えるのではなく、できていて

も更に確実に進めてもらうということで、載せてもいいのではないのでしょうか。

- 教育長 委員が言われるとおり、対象となる子どもは替わっていきますので、難しいということがあります。
- 事務局 先ほどの村岡委員が発言されました、3の計画的推進は削除ということでよろしいでしょうか。
- 教育長 その部分は重複するということで、削除をお願いします。他にいかがでしょうか。
- 委員 2ページ目の4の最後の部分で、ここだけ取組みの「み」がありますので、削除でいかがでしょうか。
- 事務局 さきほどのご意見でもありましたので、取組み自体が不要であると思いますので、「支援」でよろしいのではないのでしょうか。
- 教育長 ではこの部分は、最後を「支援」としてください。
- 事務局 各学校・園における教育課題への取組み要請（案）について説明
- 教育長 では続きまして、学校と園に対します取組み要請となりますが、ご意見等いかがでしょうか。
- 委員 開成南小学校のところで、「放課後児童クラブ」とありますが、これは開成南小学校にしかないのでしょうか。
- 教育長 学校施設を使用しているのは、開成南小学校のみです。他はサンチャイルドクラブ、南部コミュニティセンターを使用しています。
- 委員 現実的にあることですが、開成小学校の空教室とあるのは、何か違和感があります。開成南小学校の児童が増えて、開成小学校では減っているということで、この小さな町の中で起こっている事実ではありますが、研究しながら対策をとるようなことも必要なのでしょうか。
- 教育長 説明いたしますと、開成小学校で30クラスから15クラスになっていますので、余裕教室ができています。今後学童を学校施設で実施したいと考えておりますので、開成小学校での空教室と言いますか、余裕教室を使って学童を進めていきたいということから、研究してほしいというものです。
- 事務局 表現を空教室でなく、余裕教室と修正させていただきます。
- 教育長 学区割をした際に、開成南小学校は800名、開成小学校は600名というように、もともと200名の差がある想定となっております。均等な人数での想定はしておりませんので、3対2のような割合になっています。
- 委員 今のお話で3対2クラスは分かりましたが、4対2となってくると、ちょっと違うかなと思います。
- 教育長 想定クラス数では、開成南小学校4クラス、開成小学校3クラスですので、学年で40人、全体で240人規模が違う想定です。  
教育委員会での課題は、学区の線引きを自治会単位で行っていますので、細かいところの確認が複雑な作業になっています。

- 委員 最後は学区の組み直ししかないですが、反対されることが目に見えています。
- 委員 目にみえていても、4クラスと1クラスとかになると問題です。
- 委員 現状ではそこまでではありませんが、最後は学区の組み直ししかないと思います。
- 教育長 文部科学省では、学校の単位を問題にしていますので、学区よりも町で一つのような形になるかもしれません。
- 行政の判断がいろんな場面で必要になると思います。
- 教職員の給与負担についても国、県のレベルでなく、町で2分の1負担のような話になると、統廃合するというような話にもなりかねません。今年、中学校を卒業する子どもの数と、小学校から文命中学校へ入学する子どもを比べると、ほぼ同じになります。全体の小中学校の子ども数としては減るかもしれません。
- 委員 小学校から私立の学校に通う子どもはいますか。
- 教育長 数名いる状況です。
- その他の課題では、開成小学校でのプール授業対応を入れてあります。実際に始まらないとわからない部分もありますので、子どもの安全を確保しながら進めていくこととなります。
- 委員 どれくらい時間がかかるか、わかりません。着替えとかもありますし。
- 教育長 実動時間は多く確保できるのではないのでしょうか。
- 委員 天候に左右されないことと、気温が低くても実施できるので、体力差があっても同じように授業が受けられると思います。
- 是非見学させてください。
- 委員 中学校の新しい学習指導要領は何年からですか。
- 教育長 平成32年度からです。
- 委員 中学校だけ入っているのが気になりました。
- 教育長 とにかく授業時間数だけは確保するように依頼しています。
- 小学校では外国語（英語）について、授業数の確保を含めて研究するようにしています。
- 委員 活動の実施の中に教科になった時のことも含むと理解してもらえばいいのではないのでしょうか。
- 教育長 A L Tの問題もあります。3，4，5年生で行うので、A L Tを増やせというと思いますが、逆に無くす、教科となれば学級担任がやるということです。
- しかし、生の英語を聞けなくなるということもあるので、A L Tは確保していきたいと思います。30年度予算では課題となります。
- 委員 生の英語に触れることは必要だと思います。日本人はコミュニケーション力が弱いと思います。この部分は実体験ですごく感じているところです。

○教育長            そういう部分でも学級担任が英語を教えることは、非常に難しいですし、特に6年生の担任は大変になると思います。

○委員             他の教科でも、専門性のある方から話を聞くことは非常に役に立ちます。英語も同じでALTがいることにより効果が上がるので、ALTを付けますというのは、通用すると思います。

○教育長            来年度、このようなことを学校等で実施してほしいというものです。今年度の課題については、今後評価をしていくこととなります。  
では、この件はよろしいでしょうか。事務局でまとめて再度みなさんに提示させていただきます。

○委員全員        承知しました。

(2) その他    特になし

#### 《報告事項》

(1) 学校給食における食物アレルギー対応の基本方針について

・資料3により説明【事務局】

(2) 経過報告、今後の予定

・資料4, 5により説明【事務局】

(3) 開成町立学校の様子について

・教育長、文命中学校長より報告

(4) その他

・開成町チャレンジデーの今後の方針について

閉 会    :    教育長より閉会の宣言